

ガラスにまつわるエトセムラ

妖精の森ガラス美術館 三浦 和

前回に引き続き、今回も現在開催中の収蔵作品展から、今年度新しく収蔵した作品をご紹介します。前回ご紹介した平田さんと一緒に夏の展覧会に出展していただいた安達知江さんの新規収蔵作品は「鑄造ガラス」と呼ばれる技法で制作しています。

鑄造ガラスとは電気炉の中で型にガラスを流し込んでつくる技法のことで、吹きガラスのように溶けたガラスを道具を使って直接扱うことはあまりありません。その分、ガラスを流し込む際の炉の中の状態を正確に予測し、準備をしっかりとできるかが重要になってきます。

今回、安達さんはウランガラスにいつもご自身がしている着色方法を施して作品をつくっています。

安達さんはウランガラスと別の色がどのように影響し、どのようになるのか興味があり、実験的、挑戦的な作品制作をしていただきました。

その結果は・・・皆さんの目で実際に見て確かめてください。



安達さんの作品は優しい色合いが特徴です。



安達さん制作のウランガラス作品。この作品がどう変化するのでしょうか。

お問い合わせ先 妖精の森ガラス美術館 電話 (0868) 44-7888

農業者年金について

～女性農業者の皆さんへ あなた自身の年金を!～

老後の備えは万全ですか？

現在65歳の日本人の平均余命は、男性が19年(84歳)、女性が24年(89歳)です。女性の老後は男性以上に長い道のりです。

**女性農業者の長い老後を
しっかりサポートします!**

農業者の老後の生活の収入は 国民年金+農業者年金が基本です!

国民年金の支給額は、夫婦お二人で約13万円です。一方、高齢農家の家計費は夫婦お二人で23万～24万円が必要となるデータがあります。➡月額約10万円不足!

**国民年金の不足分をしっかり
カバーします!**

家族経営協定を結べば保険料の 国庫補助も受けられます。

認定農業者で青色申告をしている方と家族経営協定を結び配偶者も保険料の国庫補助が受けられます。

**女性の農業経営への
参画をしっかり応援します!**

農業者年金の加入には農地の 権利名義は要りません。

60歳未満の国民年金第1号被保険者(納付免除者を除く)であって年間60日以上農業に従事している方はだれでも加入できます。

女性農業者の老後の安心は自分で確保!

詳しくは・・・

農業者年金基金

検索

お問い合わせ先

独立行政法人農業者年金基金

電話(03)3502-3199(相談員)

電話(03)3502-3942(企画調整室)

ホームページ [http:// www.nounen.go.jp/](http://www.nounen.go.jp/)

